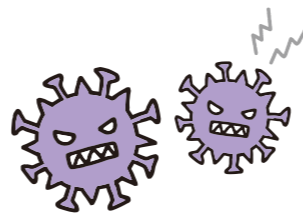


！新型コロナウイルス感染症だけじゃない！

新型コロナウイルス感染症が完全には落ち着かない状況ですが、それ以外の感染症にも注意しましょう！肺炎による死亡者の約97.6%は65歳以上の高齢者であること※1、感染症を合併すると肺炎が重症化しやすいこと、さらに肺炎をきっかけに歩けなくなり要介護になることもあるため、特に高齢者は予防が重要になってきます。



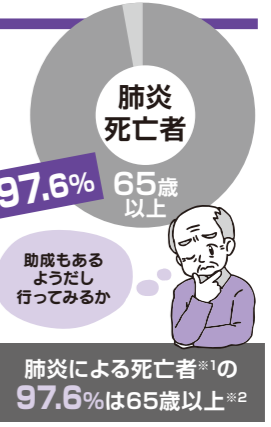
※1 厚生労働省 人口動態統計2020年

インフルエンザ & 肺炎球菌

ワクチンを受けましょう！

肺炎球菌ワクチンもお忘れなく！

肺炎を起こす原因として最も多いのが「肺炎球菌」です。肺炎球菌は、強い肺炎を起こしたり、治療(抗生物質など)が効きづらく重症化する恐れがあります。そのため、公費での予防接種を勧めています。今年度に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、95歳、100歳になる方で、肺炎球菌ワクチンを接種したことがない方を対象に初回の1回のみ助成されます(約4,000円:地域により異なります)。約5年間有効ですが、2回目以降の接種については主治医の先生と相談しましょう。



※1 新型コロナウイルス感染症による死亡者は含まれません。
※2 厚生労働省人口動態統計(確定数)2020年

インフルエンザワクチン Q&A

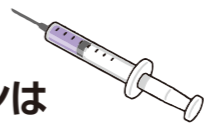


予防接種は流行より早めに受けましょう！

- Q1 ここ数年インフルエンザが流行っていませんが受けるべき?
- A1 数年流行していないことから、集団免疫が低下している恐れもあり、南半球では発症がみられることなどから、接種を勧めています。
- Q2 高齢者以外にも注意したほうがいいのはどんな人?
- A2 6か月以上5歳未満の小児、妊婦、心血管疾患、気管支喘息やCOPDなどの慢性呼吸器疾患、慢性腎・肝疾患、糖尿病、がんにかかっている方、免疫抑制状態の方、その他基礎疾患のある方、著しい肥満の方などには、65歳未満でも積極的に接種を勧めています。

接種間隔が変わりました！

新型コロナワクチンとインフルエンザワクチンは同時に接種できるようになりました



体づくりも大切です！

- 十分な睡眠 ●適度な運動
- バランスのとれた食事
- ストレスをためない など



ご要望は何なりとご遠慮なくお寄せください
岩手県医師会
「お元気ですか」次回の掲載は11/30(水)です。



〒020-8584 盛岡市菜園2丁目8-20 TEL.019-651-1455 FAX.019-654-3589
協賛/岩手県医師信用組合・岩手県予防医学協会・JA岩手県厚生連



こども救急相談電話
受付時間/午後7時～午後11時

☎ 019-605-9000
または ☎ #8000 ※PHSダイヤル回線・IP電話の方は上記の番号をご利用ください。